



NIPPON BEARING

5月21日付 日本経済新聞広告 解答と解説

【問題】 エネルギー効率で比べると、ガソリン車の動力20%に対してEV車は？

- ① 動力30% ② 動力40% ③ 動力90%

【答え】 ③ 動力90%

【解説】

ガソリンをエネルギー源とするガソリン車と、電気をエネルギー源とするEV車。そのエネルギー効率にはかなりの差があります。

ガソリン車は、ガソリンを燃焼させてエンジンを動かし走行していますが、全体のエネルギーのうち、約20%しか車を動かすための動力として利用していません。残りの約80%は、熱として排出されています。

一方、EV車では充電によって蓄電された電気を使ってモーターを動かし走行しています。この時、約90%ものエネルギーを、車を動かすために利用しており、熱として無駄になる分は僅か10%程度です。EV車はとてもエネルギー効率の良い乗り物であると言えます。

出典：北海道EV・PHV普及促進検討研究会

EV車がエコな車と言われる主な理由は、走行中に二酸化炭素ガスを排出しないことですが、エネルギー効率が良いことも、環境負荷を低減する一助となっていることでしょう。

現在のEV車は充電によってエネルギーを補給していますが、その電力の発電方法によって、発電時のエネルギー効率や二酸化炭素排出量が大きく異なってきます。

EV車の普及に伴って、再生可能エネルギーなど様々な発電方法の開発もより活発になりそうですね。

【企画・協力：(株)学研メソッド】